

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成21年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社キラヤ	売上高	0.02321	kg/千円	100.0	社内の必要箇所すべてに食品廃棄物およびその他廃棄物の分別表を掲示。社員には年1回、食品廃棄物品別研修を実施。年1回、委託先見学を実施。
2	株式会社ジョイフルサンショッピングプラザ	売上高	0.02939	kg/千円	100.0	
3	株式会社たいらや	売上高	0.03383	kg/千円	100.0	財団法人有機質資源再生センター主催のシンポジウム及び、講習会等への参加、新任パート従業員への教育、青果物及び惣菜商品のバラ売り（裸）販売の促進。
4	株式会社ハピー	売上高	0.15574	kg/千円	100.0	
5	株式会社フーズマーケットホック	売上高	0.02804	kg/千円	100.0	
6	株式会社中央スーパー	売上高	0.03886	kg/千円	100.0	
7	株式会社北海道ジェイ・アール・フレッシュネス・リテール	売上高	0.02899	kg/千円	100.0	札幌市環境事業公社と食品（生ゴミ）の再生利用（100%）に関する契約を締結している。
8	株式会社名鉄百貨店	売上高	0.02096	kg/千円	100.0	
9	三洋食品株式会社	売上高	0.47950	kg/千円	100.0	
10	生活協同組合コープおきなわ	売上高	0.02820	kg/千円	100.0	
11	生活協同組合コープとうきょう	売上高	0.01545	kg/千円	100.0	総合マネジメントシステムに基づく教育を実施し、分別などの手順を新入職員などに継続して普及しています。
12	東北大学生活協同組合	売上高	0.00158	kg/千円	100.0	単品管理取り組みの強化。学事、天候などを鑑みた発注を行った。
13	株式会社クリエイト	売上高	0.05307	kg/千円	99.8	自社6店舗の、食品残渣（イカ・ホタテ・巨大魚の内臓以外）は、自社堆肥工場にて、熟成・発酵し有機質資源とし、堆肥にて販売する。
14	株式会社エスマート	売上高	0.02504	kg/千円	99.0	
15	西山寛商事株式会社	売上高	0.02734	kg/千円	96.6	店舗の必要箇所に食品廃棄物及びその他廃棄物の分別表を掲示。自社ブランドとしての特殊肥料と製造販売し、社員にも啓蒙を計っている。
16	株式会社京王ストア	売上高	0.01546	kg/千円	94.7	
17	生活協同組合さいたまコープ	売上高	0.00930	kg/千円	93.0	総合マネジメントシステムに基づく教育を実施し、分別などの手順を新入職員などに継続して普及しています。
18	株式会社三幸	売上高	0.07755	kg/千円	92.7	
19	株式会社よしや	売上高	0.03435	kg/千円	88.9	
20	株式会社魚七	売上高	0.05059	kg/千円	85.0	
21	株式会社マミーズ	売上高	0.04904	kg/千円	84.2	

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成21年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
22	株式会社カズン	売上高	0.01998	kg/千円	82.6	
23	株式会社サンピュアー	売上高	0.02712	kg/千円	82.1	
24	いばらきコープ生活協同組合	売上高	0.04001	kg/千円	82.0	全店で、生ゴミのリサイクルを推進するために、「廃棄物分別・排出手順」の教育を行った。その後力量評価を行い、理解度、実施度を把握した。
25	株式会社東武百貨店	売上高	0.02651	kg/千円	81.2	特定肥料等製造の委託先の処理施設見学。 研修を実施。 食品廃棄物集積場にわかり易い分別看板を設置。
26	株式会社サンマート和光	売上高	0.07329	kg/千円	81.1	
27	生活協同組合コープかながわ	売上高	0.01909	kg/千円	79.6	
28	生活協同組合共立社	売上高	0.02092	kg/千円	78.8	職員に対し、食品廃棄物の分別研修の実施及び分別の徹底廃棄ロスによる食品残渣発生を抑えるため、発注精度の見直し。
29	株式会社セレクション	売上高	0.03917	kg/千円	78.6	
30	株式会社サンヨネ	売上高	0.01507	kg/千円	73.2	
31	とちぎコープ生活協同組合	売上高	0.00736	kg/千円	72.3	廃食用油の一部をバイオディーゼル燃料製造の原料として譲渡し、当該燃料製造業者より自組織の配送用トラックの燃料としてバイオディーゼル燃料を購入し、循環的に利用している。 現在、バイオディーゼル燃料100%で運行している配送トラックを59台（2010.3現在）に増やした。今後も増やすことを予定している。
32	ハーベスト株式会社	売上高	0.06273	kg/千円	70.5	社内報や社内ミーティングでPRしている。
33	生活協同組合ちばコープ	売上高	0.00366	kg/千円	69.2	生ゴミ処理機（5台導入）から生成するたい肥を県内お米生産者の栽培に利用していただき、商品で供給する試みを進めています。
34	株式会社東武宇都宮百貨店	売上高	0.01903	kg/千円	68.8	
35	いわて生活協同組合	売上高	0.01490	kg/千円	68.6	
36	株式会社ラルズ	売上高	0.04819	kg/千円	68.5	
37	株式会社マエダ	売上高	0.02419	kg/千円	67.4	
38	株式会社マミーマート	売上高	0.02689	kg/千円	67.0	年1回再生利用の委託先の見学会の実施
39	株式会社一イイチコ	売上高	0.03659	kg/千円	66.1	
40	マックスバリュ中部株式会社	売上高	0.02156	kg/千円	65.9	再生利用の委託先の視察を実施。ISO14001の取組みの中で、発生抑制およびリサイクルの拡大を目標としている。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成21年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
41	福井県民生活協同組合	売上高	0.02124	kg/千円	65.9	食品廃棄物を再生資源として処理した肥料等を、自生協が提携する産直生産者の畑で活用し、その商品を生協の店舗で販売するなどの取り組みを行っています。 今年度、北陸農政局のホームページで取り上げられた他、農業新聞の取材も受けました。
42	株式会社あいのや	売上高	0.03314	kg/千円	65.3	
43	株式会社丸江	売上高	0.03699	kg/千円	65.2	
44	株式会社原信	売上高	0.02243	kg/千円	64.7	毎年環境テキストを作成し、全店舗全従業員に対し教育を実施しています（食品循環資源教育含む環境全般）。 新入社員、期中入社、新規店舗の従業員に対し環境教育の実施をしております（食品循環資源教育含む環境全般）。
45	株式会社スズキヤ	売上高	0.01920	kg/千円	63.9	
46	南さつま農業協同組合	売上高	0.02004	kg/千円	63.5	
47	株式会社大阪屋ショップ	売上高	0.02049	kg/千円	62.7	
48	株式会社うめや	売上高	0.03187	kg/千円	62.6	
49	株式会社ムーミー	売上高	0.06084	kg/千円	62.6	食品廃棄物を少しでも減らすため、作りすぎを控え、ロスの低減にも取り組んでいる。
50	株式会社スーパーナショナル	売上高	0.01877	kg/千円	61.8	
51	株式会社パワーズフジミ	売上高	0.02544	kg/千円	61.8	
52	株式会社山彦	売上高	0.01996	kg/千円	61.5	
53	株式会社日本レストランエンタプライズ	売上高	0.01837	kg/千円	61.4	
54	株式会社エコス	売上高	0.02913	kg/千円	60.3	再生利用事業計画認定済。 飼料化の為の食品循環資源回収店舗の拡大。 食品循環資源分別マニュアルの再構築と教育強化による回収量のアップ。
55	株式会社マスタ	売上高	0.03607	kg/千円	59.7	食品循環資源分別マニュアルの再構築と教育による回収量の向上。
56	イオンスーパーセンター株式会社	売上高	0.02244	kg/千円	59.2	
57	株式会社小田原百貨店	売上高	0.01744	kg/千円	58.9	店内の必要箇所すべてに食品廃棄物及びその他の分別表を掲示。 弊社社員に月1回、食品廃棄物研修を実施。 年複数回委託先見学を実施。
58	株式会社シンナゴヤトレード	売上高	0.02908	kg/千円	57.4	
59	株式会社トヨタ	売上高	0.03055	kg/千円	57.2	自社配送用トラックの燃料として、BDFを使用。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成21年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
60	株式会社フジタコーポレーション	売上高	0.04807	kg/千円	56.8	「食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律第19条1項の規定に基づく再生利用事業計画の認定について」認定をうけ実施中です。1トン/日の生ごみ処理機を4台本部事業所に設置完了し、22年4月より稼動に入りました。肥料としての効果を確認中です。
61	株式会社ヤマナカ	売上高	0.02719	kg/千円	56.7	毎年弊社新入社員に廃棄物の分別研修を実施前年廃棄物の実績とりまとめ後、管理職に廃棄物の分別研修を実施。
62	生活協同組合ひろしま	売上高	0.04453	kg/千円	56.2	フードバンク事業に3店舗が参加している。これは、管理期限切れ等の理由で廃棄されるドライ商品を、「NPOあいあいねっと」へ無償提供し、「NPOあいあいねっと」を通じ、福祉団体等へ配分されています。
63	有限会社なりざわ	売上高	0.17998	kg/千円	56.0	
64	株式会社Aコープ中国	売上高	0.03834	kg/千円	55.8	
65	紀南農業協同組合	売上高	0.03697	kg/千円	55.8	
66	株式会社マイヤ	売上高	0.03788	kg/千円	55.1	店内の必要箇所全てに、食品廃棄物及びその他の廃棄物の分別表を掲示。
67	株式会社ツルヤ	売上高	0.02761	kg/千円	54.6	作業室において再生利用できるもの、できないものの分別を行い、店舗集積場において混合しないよう指導。また、集積場においては再生利用専用の分別ボックスを設置。
68	株式会社主婦の店	売上高	0.02560	kg/千円	54.1	
69	株式会社バレ	売上高	0.03573	kg/千円	53.9	食廃油再利用の取組として、バイオディーゼル燃料化へ可能な委託先と取引開始しました。
70	株式会社レッド・キャベツ	売上高	0.04526	kg/千円	53.5	食品廃棄物委託業者について地区ごとに再利用化の出来る業者に廃棄委託を変更している。
71	株式会社関西スーパーマーケット	売上高	0.02578	kg/千円	53.2	平成22年6月現在、弊社店舗バックヤードから排出される「野菜クズ」や食品廃棄物のリサイクル（堆肥化）を兵庫県神戸市内にて実施検討中であります。
72	生活協同組合コープあいづ	売上高	0.01926	kg/千円	52.7	
73	北雄ラッキー株式会社	売上高	0.03390	kg/千円	52.7	環境活動レポートを発行し内外に食品リサイクルを含めた環境活動内容を開示し啓発、啓蒙に努めました。
74	株式会社京阪百貨店	売上高	0.03454	kg/千円	52.6	生ゴミの一部を原材料として生ゴミ処理機にて有機肥料を生成し、近隣住民に無料配布している。
75	富士シティオ株式会社	売上高	0.02929	kg/千円	52.4	ごみ分別品目一覧表（分別マニュアル）を作成し店舗従業員に配布。
76	株式会社三味	売上高	0.04039	kg/千円	51.9	
77	株式会社カスミ	売上高	0.03173	kg/千円	51.7	生ごみリサイクル実施店舗の拡大。

3 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成21年度実績
業種	各種食料品小売業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
78	株式会社ウオロク	売上高	0.02972	kg/千円	51.4	再生業者の廃業により、それに代わる業者との折衝を進め、5月より新潟市内店の魚腸骨を回収し飼料化再生を開始した。
79	イオン北海道株式会社	売上高	0.03689	kg/千円	50.9	
80	マックスバリュ東北株式会社	売上高	0.02136	kg/千円	50.9	
81	株式会社サンエー	売上高	0.04098	kg/千円	50.8	
82	株式会社マルマン	売上高	0.06166	kg/千円	50.6	
83	株式会社マルフジ	売上高	0.02760	kg/千円	49.9	社員に食品リサイクル法の説明会を実施し、食品循環資源の再生利用の意識付けを実施。
84	株式会社阪急阪神百貨店	売上高	0.02121	kg/千円	49.7	阪急本店の建物建て替え第一期オープンにともなって、食品廃棄物（廃油・魚アラ以外）を炭化工場に運び、リサイクル化を促進。
85	みやぎ生活協同組合	売上高	0.04288	kg/千円	49.1	
86	株式会社光洋	売上高	0.07265	kg/千円	49.0	食品リサイクル法の勉強会の実施。 年1回のリサイクル施設の施設見学。
87	ユニー株式会社	売上高	0.03899	kg/千円	48.9	お客様を招待し、再生利用の委託先や農場の見学、野菜の収穫体験を行う消費者交流会を実施。 環境関連事業者による再生利用委託先の見学会を実施。 新規店舗の開店時等に、弊社及びテナント従業員に対し食品廃棄物の分別教育を実施。
88	株式会社キヌヤ	売上高	0.05705	kg/千円	48.9	
89	株式会社丸大	食品部門売上高	0.04287	kg/千円	47.9	毎月、食品リサイクルの数値を確認して、分別指導・徹底を実施している。
90	株式会社三原スーパー	売上高	0.02014	kg/千円	47.8	食品残渣、一般ゴミの分別徹底。
91	イズミヤ株式会社	売上高	0.03221	kg/千円	47.7	牛肉の加工時に発生する牛脂をリサイクルする取組をH21年12月度より開始する。
92	株式会社ハローデイ	売上高	0.04826	kg/千円	47.0	
93	生活協同組合コープみやざき	売上高	0.03876	kg/千円	46.6	
94	サミット株式会社	売上高	0.03722	kg/千円	46.5	生ゴミリサイクル実施店舗を増やす。
95	アルビス株式会社	売上高	0.03022	kg/千円	46.4	
96	株式会社ヒダカヤ	売上高	0.04655	kg/千円	46.4	弊社店長会議において、食品リサイクル・廃棄物減量についての学習会を行いました。
97	京都生活協同組合	売上高	0.00987	kg/千円	46.4	
98	株式会社九九プラス	売上高	0.02204	kg/千円	46.0	飼料、肥料への再生利用は実施しておらず、積極的にバイオガス化しメタンガス製造を行った。